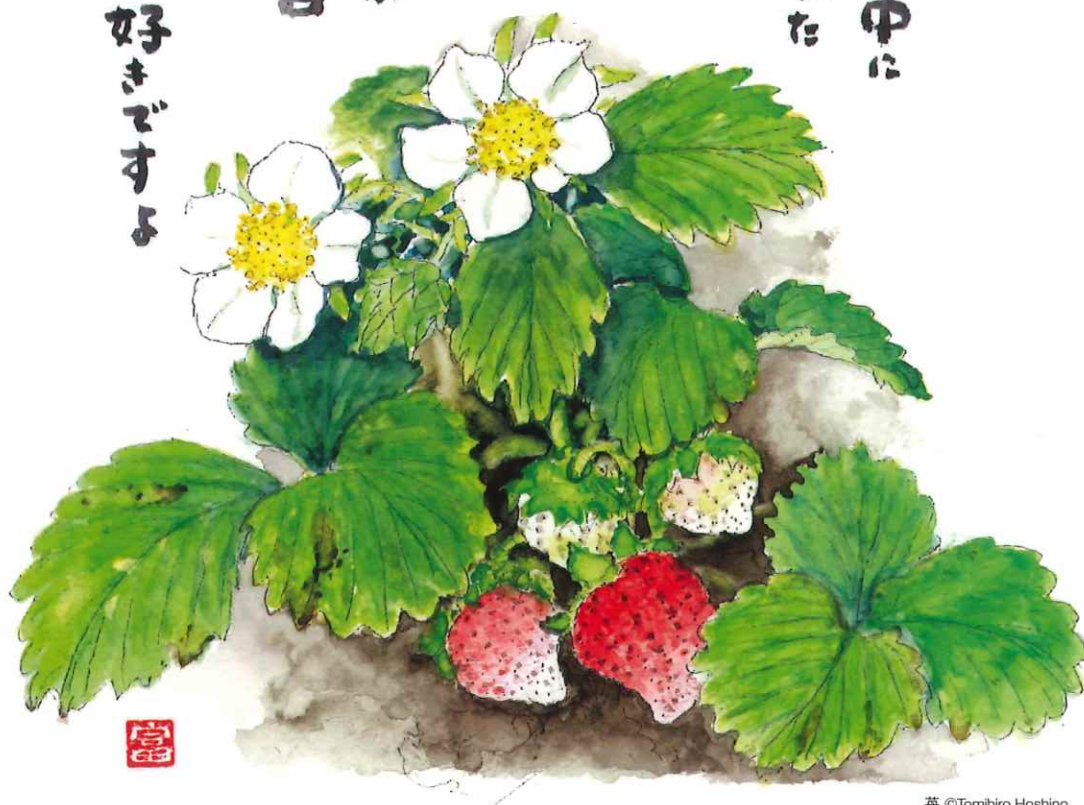


やさしさに逢える

星野富弘 花の詩画展

in 宇都宮

母という文字の中に
遠い昔の人よ
あなたにも
優しいお母さんが
いたのでしょうね
時代は変わりましたが
今の子供達も皆
母が大好きです
お母さんが大好きですよ



苺 ©Tomihiko Hoshino

2025

4/5 土 → 14 月 会期中 無休

開場時間 ▶ 午前10時～午後7時 (入場は午後6時30分まで)

入場料 ▶ 一般 500円 小中学生、80歳以上無料
障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名無料

会場 ▶

福田屋ショッピングプラザ宇都宮店
3階大催事会場

栃木県宇都宮市今泉町237 Tel. 028-623-5111

特別協力：富弘美術館



主催：星野富弘花の詩画展を栃木県で開く会 共催：株式会社福田屋百貨店

後援：栃木県／宇都宮市／栃木県教育委員会／宇都宮市教育委員会／(福)栃木県社会福祉協議会／(福)宇都宮市障害者福祉会連合会／峰町キリスト教会／
(公財)とちぎYMCA／(福)とちぎYMCA 福祉会／ワイズメンズクラブ国際協会宇都宮東クラブ／(株)下野新聞社／NPO法人障がい者福祉推進ネットちえのわ／
栃木県女子体育連盟／認定NPO法人チャレンジ・コミュニティ／(一社)宇都宮観光コンベンション協会／宇都宮北ロータリークラブ／ひばりクリニック／
認定NPO法人もうひとつの美術館／栃木県PTA連合会／栃木子どもの本連絡会

協力：(株)偕成社／(株)Gakken／いのちのことは社／グロリアアーツ(株)／富弘美術館を囲む会／(一社)樹脂粘土 野の花・野草アート協会

ごあいさつ

手足の自由を失い、口に筆をくわえて文字や絵を描くことで生きる希望を見出した、星野富弘さん。詩画作品として完成されているものは500点を超えるそうです。一筆一筆に思いを込めて描いた詩画は、やさしさや強さ、時にはユーモアにあふれ、また苦しみや悩みを抱えているときには力づけられ、生きる力さえもらえます。

今回、25年ぶりに栃木県での詩画展開催となり、厳選された作品70点が展示されます。富弘作品のファンの方、初めて詩画と出逢う方など、たくさんの方のご来場を心からお待ちしております。

星野富弘花の詩画展を栃木県で開く会 会長 塚原美唱

星野富弘 花の詩画展に寄せて

この度、25年ぶりに栃木県において「星野富弘 花の詩画展」が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。昨年4月に御逝去された星野氏は苦境の中にありながらも、チラシ表面の「苺」の絵のように、優しさや力強さにあふれる作品を紡ぎ出し、観る人に勇気を与え続けてくださいました。多くの皆様に、氏が遺した作品の数々に触れていただきたいと思います。結びに、本会の御盛会並びに関係者の皆様のますますの御健勝を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

栃木県知事 福田 富一

イベントのお知らせ

4/5
土

午前10時10分～ **オープニングセレモニー**
場所：3階大催事会場前特設会場

先着100名様に
プレゼントがあります

午後1時30分～
2時50分 **富弘美術館 聖生館長による
ギャラリートーク**
場所：展示室



4/6
日

ワークショップ **樹脂粘土体験アート**
午後1時30分～
2時50分 講師：樹脂粘土野の花野草アート協会
樹脂粘土で「ツクシとスギナ」を作ります。
場所：3階大催事会場前特設会場
料金：3,500円



事前予約 TEL ▶ 03-6825-6830

限定5組

受付時間：平日午前9時～午後5時 締め切り：4/3(木)午後5時まで

4/12
土

午前11時～
12時 **Ks(ケーズ) ミニコンサート**
場所：3階大催事会場前特設会場
ゴスペルクワイア Heaven's Joy のリードボーカル
KaoriとKazuyoriによるデュオ。ゴスペルコンサート
や各種イベントにて息の合った演奏を届ける。
近年では小中学校でのミニライブやワークショップ
等も行い、ゴスペルの持つ希望のメッセージを
届けながら活動の場を広げている。



ワークショップ **ペーパークラフト体験「切り紙モビール」**
午後1時30分～
2時30分 講師：バビアクリップ
たんぽぽ、てんとう虫の切り紙モビールを
作ります。



場所：3階大催事会場前特設会場
料金：500円
対象：小学校3年生以上（小学生は保護者同伴）

事前予約 TEL ▶ 044-833-2552

限定12組

受付時間：平日午前9時～午後5時 締め切り：4/9(水)午後5時まで

4/13
日

ワークショップ **ディンプルアートで花を描こう**
午前11時～
午後2時 講師：ディンプルアートインストラクター
ぬり絵感覚でステンドグラス風の素敵な
作品が作れます。
場所：3階大催事会場前特設会場
料金：300円



当日どなたでも体験できます



星野 富弘プロフィール

- 1946年 群馬県に生まれる。
- 1970年 体育の教諭になるが、クラブ活動の指導中
頸髄損傷、手足の自由を失う。
- 1972年 口に筆をくわえて詩や絵を書き始める。
- 1981年～ 雑誌や新聞に詩画作品やエッセイの連載を開始。
- 1982年 高崎で「花の詩画展」開催。以後、全国各地で
「花の詩画展」を開催。
- 1991年 群馬県勢多郡東村（現みどり市）に
村立富弘美術館開館。
- 1994年～ ニューヨーク・ハワイ・サンフランシスコ・
ワルシャワなど海外でも「花の詩画展」を開催。
- 2005年 （新）富弘美術館開館。
- 2021年 富弘美術館開館30周年。
富弘美術館の入館者数が700万人を超える。
- 2024年 逝去。
みどり市名誉市民（第一号）の称号を贈られる。

詩画や随筆は教科書にも掲載され、全国で「花の詩画展」を
開催している。著書多数。

主な著書

「新装版 愛、深き淵より。」「新編 風の旅」「風の詩」
「詩画とともに生きる」 (Gakken)
「鈴の鳴る道」「かぎりなくやさしい花々」「速さのちがう時計」
「あなたの手のひら」「花よりも小さく」「種蒔きもせず」
「足で歩いた頃のこと」 (偕成社)
「山の向こうの美術館」 (富弘美術館・偕成社)
「銀色のあしあと」「たった一度の人生だから」「ことばの唄」
「いのちより大切なもの」「あの時から空がかわった」
(いのちのことば社)

ミュージアムショップのご案内



3階大催事会場出口付近で販売します。

会場のご案内



福田屋ショッピングプラザ宇都宮店 3階大催事会場

栃木県宇都宮市今泉町237 Tel. 028-623-5111
無料シャトルバス運行中

ウェブサイト ▶ 福田屋ショッピングプラザ宇都宮店

<https://www.fukudaya.net/store/utsunomiya.html>